

## 第47回 5・15沖縄平和行進に参加して

復帰52年、沖縄平和行進に初参加させていただきました。

今回、沖縄平和行進の大切さを伝えるにあたり、まず自分自身が経験しなければ説得力がないと思い参加しました。繋いでいかなければいつか途絶える。その重要性を分会員の一人でも多くの方に理解してもらいたいです。

数は力なり。平和行進を行っている際、肌で感じました。何千人という隊列での行進だからこそ、色々角度からの反論に動じることなく行進できました。そして、その隊列の中には小さな子供の姿があり、苦しそうな顔をしながら、それでも一生懸命行進をしていました。これもレンジャーを経験したからこそ気づいたことです。大人から小さな子供までが声を掛け合いながら行進している姿をみて勇気づけられ、助け合いの精神に心を打たれました。

歴史を学ぶ際は、旧海軍司令壕、ひめゆり資料館、平和記念公園、嘉数高台公園、嘉手納道の駅、辺野古新基地現場に行き、どこも悲惨な過去と現状を知り、戦争の怖さを目の当たりにし言葉を失いました。中には涙し見てられないと外へ出る人も。本来なら現実を受け入れ、しっかりと向き合わなければいけないところですが、それくらい難しい問題です。また、普天間基地に隣接する保育園や小学校、そして住民は日々騒音や危険と隣りあわせです。そんな中、辺野古新基地建設が進んでいます。戦争のできる国へだけではなく環境破壊等には断固反対です。このような問題や恐怖の環境から1日でも早く平和を取り戻し、国民の声が届くように行動しなければいけないと思います。

平和学習、平和行進、レンジャーと生涯忘れることのない貴重な4日間でした。帰るころには仲間も増え仲間の大切さも実感しました。今後も仲間を増やし、山積みである様々な問題を解決出来ればと思います。

沖縄地方の皆様、関係者の皆様、あたたかい受入れとおもてなしをありがとうございました。次に繋げていきます。